

mirloat ミロート

施工説明書

必ずお読みください

南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

北海道・東北営業グループ TEL(087)825-3632 FAX(087)825-3695
 関東甲信越営業グループ TEL(087)806-3660 FAX(087)825-3645
 首都圏営業グループ TEL(087)825-3621 FAX(087)825-3645
 中部営業グループ TEL(087)825-3622 FAX(087)825-3646
 近畿営業グループ TEL(087)825-3623 FAX(087)825-3647
 中四国営業グループ TEL(087)825-3624 FAX(087)825-3648
 九州営業グループ TEL(087)825-3625 FAX(087)825-3649
 新規需要開拓グループ TEL(087)825-3631 FAX(087)825-3659
 営業開発グループ TEL(087)825-3662 FAX(087)825-3669

施工される方へ 施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期しておりますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて代替品と交換させていただきます。施工後の交換、補修は致しかねますので必ず施工前にご確認をお願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工・取り扱いを行いますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書に従わず施工・取扱を行った場合については当社での保証はしかねますのでご注意ください。

施工上のご注意



屋外使用禁止

本製品は「内装専用」です。屋外には使用できません。



水・湿気禁止

屋内であっても直接水のかかる場所や湿度の高い場所には使用しないでください。



溶剤厳禁

水・油・インク・薬品等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミや変色の原因となります。



反り・ねじれ厳禁

躯体に使用する木材は乾燥材で通直な物を選んでご使用ください。



火気厳禁

本製品は木質製品です。火気には充分お気を付けてください。

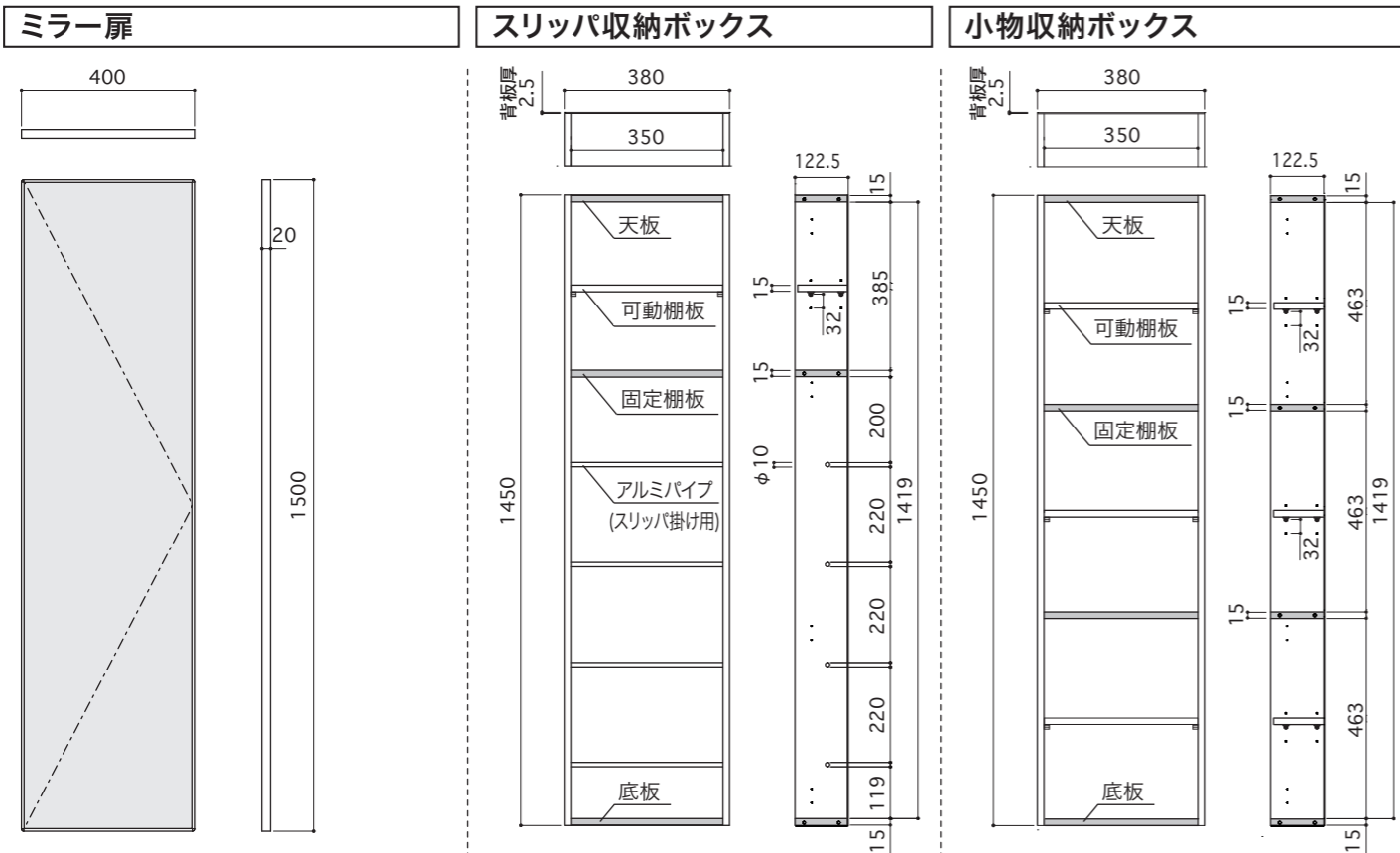


傷注意

施工時に部材表面の化粧紙を傷けないようご注意ください。

詳細図

(単位:mm)



施工に必要な道具

- 電動ドライバー
- プラスドライバー
- プラスチックハンマー
- フィニッシュネイラーまたはハンマー

施工に必要な材料

- フィニッシュネイル(L=35)または釘
- 接着剤(酢ビ系木工用)

部材・部品一覧表

(単位:mm)

部品には万全を期しておりますが、開梱時には下記の部材・部品一覧表を参考に部材・部品の数量をお確かめください。

部材	名称	入数
ミラー扉	ミラー扉	1
	D400×H1500×T20	

スリッパ収納ボックス		部品	
名称	入数	名称	入数
天板、底板、固定棚板 [共通部材] (木ダボ付き)	3	ツノ付可動棚受	4
		受本体	4
D119.5×W350×T15		ピン	4
可動棚板	1	スライドヒンジ・座金	各4
D116×W350×T15		スライドヒンジ	座金
側板	各1	ダンパー	2
D120×H1450×T15		右用	
		左用	
背板	1	システムビス L=13.5 (座金取り付け用)	8
D400×H1500×T2.5			
アルミパイプ	4	アルミ扉用丁番ビス L=10	8
φ10×L370			
		ビスL=51 (ビスキャップセット付)	12

小物収納ボックス		部品	
名称	入数	名称	入数
天板、底板、固定棚板 [共通部材] (木ダボ付き)	4	ツノ付可動棚受	12
		受本体	12
D119.5×W350×T15		ピン	12
可動棚板	3	スライドヒンジ・座金	各4
D116×W350×T15		スライドヒンジ	座金
側板	各1	ダンパー	2
D120×H1450×T15		右用	
		左用	
背板	1	システムビス L=13.5 (座金取り付け用)	8
D400×H1500×T2.5			
		アルミ扉用丁番ビス L=10	8
		ビスL=51 (ビスキャップセット付)	12

発散区分表示資料

製品名:ミラー扉壁厚収納 ミロート
 製造者名称:南海プライウッド(株)
 問合せ先:087-894-8025

発散区分:F☆☆☆☆
 住宅部品表示ガイドラインによる
 ロット番号:製品梱包に記載

-ホルムアルデヒド発散材料区分詳細-

[内装仕上部分]	MDF	:F☆☆☆☆
	接着剤	:F☆☆☆☆
[下地部分]	MDF	:F☆☆☆☆
	合板	:F☆☆☆☆
	接着剤	:F☆☆☆☆

ご注意

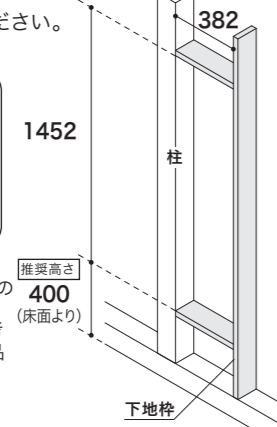
この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

施工前の準備

本体設置場所に下地枠(現場調達)を取り付けます。
寸法は右図を参照してください。

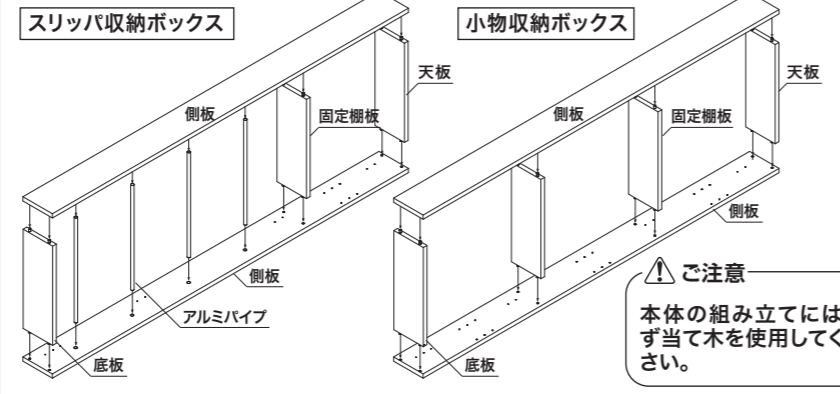
- ⚠️ ご注意**
- 下地枠の垂直・水平を下げ振りや水準器でご確認ください。
 - 「据え置き」「直付け」での施工は行なわないでください。

※床面からの設置高さは推奨の高さです。
ミラー扉の高さ(1500)を考え、使用しやすい位置に製品がくるように、床面から上げる高さを調整してください。



【1】本体の組み立て

平行な場所に側板を置き、ダボ穴に接着剤を塗布し天板、固定棚板、底板を当て木をして挿入してください。もう一方の側板も同様に、挿入してください。

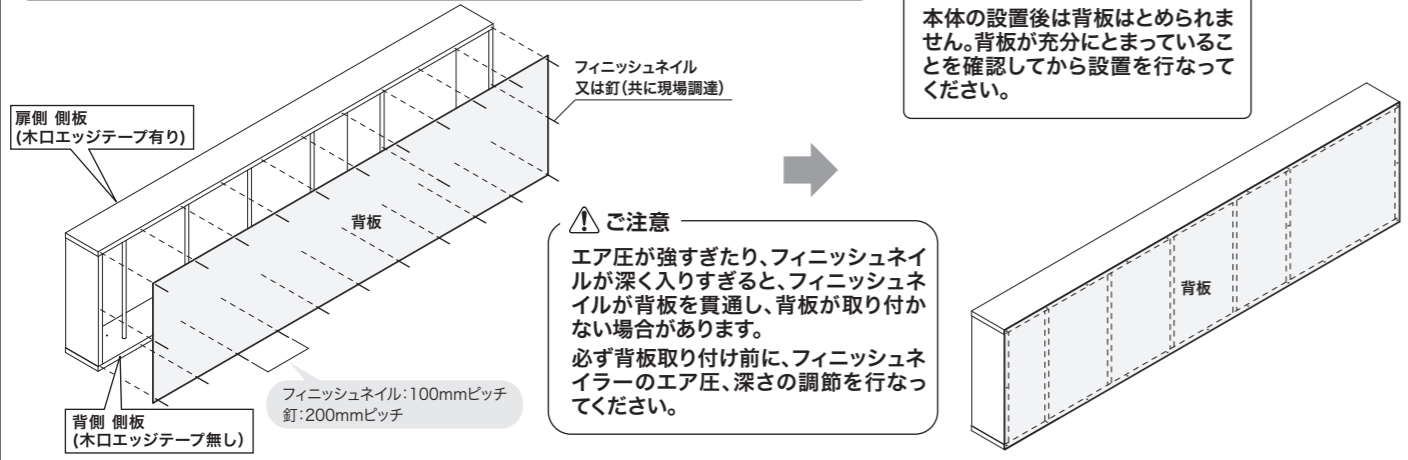


- ⚠️ ご注意**
- 本体の組み立てには必ず当て木を使用してください。

【2】背板の取り付け

背板を本体(側板、天板、固定棚板、底板部分)にフィニッシュネイル(現場調達)、または釘(現場調達)を本体背側から打ち、固定します。

※フィニッシュネイルは100mmピッチ以内、釘は200mmピッチ以内で施工をおこなってください。



- ⚠️ ご注意**
- 本体の設置後は背板はとめられません。背板が充分にとまっていることを確認してから設置を行なってください。

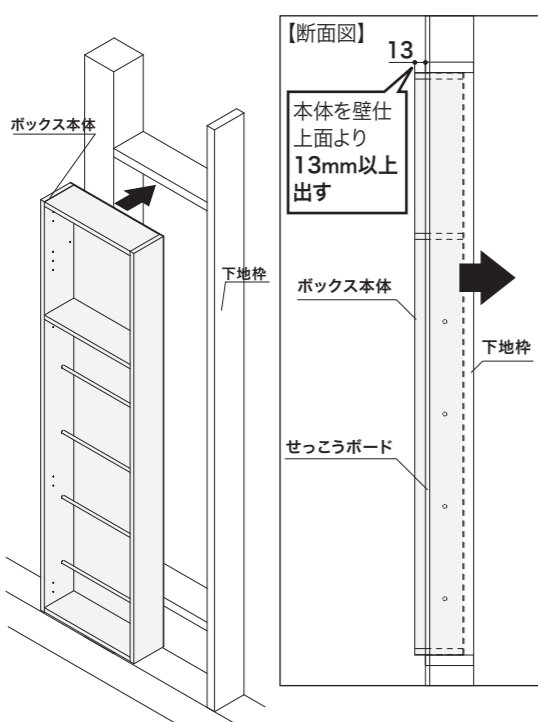
- ⚠️ ご注意**
- エア圧が強すぎたり、フィニッシュネイルが深く入りすぎると、フィニッシュネイルが背板を貫通し、背板が取り付けられない場合があります。
必ず背板取り付け前に、フィニッシュネイルのエア圧、深さの調節を行ってください。

【3】本体の設置

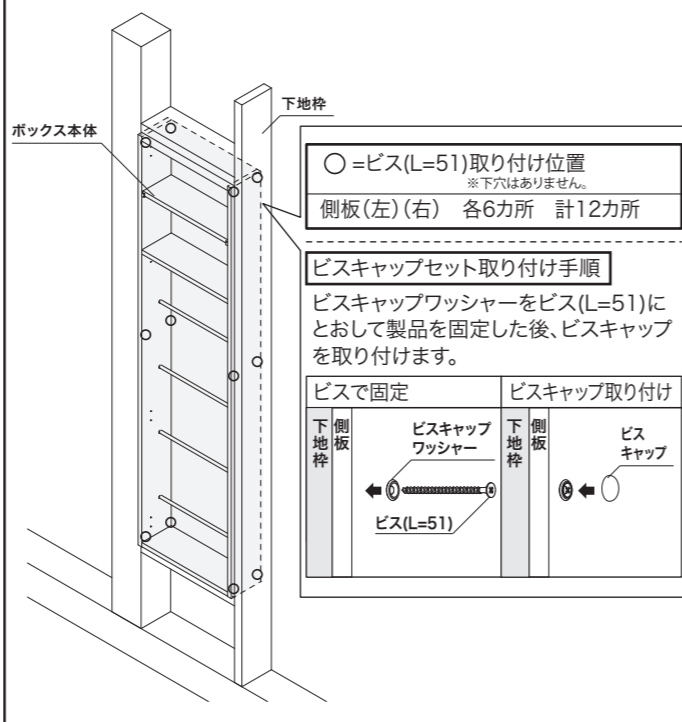
①手掛かり部分を確保するため、本体を壁仕上げ面より13mm以上出して設置します。

- ⚠️ ご注意**
- スリッパ収納ボックスについては、ボックス上下をご確認ください。

※右図はスリッパ収納ボックスです。スリッパ収納ボックスはアルミパイプを下にして設置してください。
※小物収納ボックスは上下対象になります。

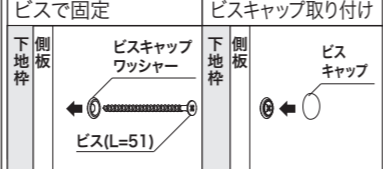


②ボックス本体内部よりビス(L=51)で下地枠に固定し、ビスキャップを取り付けます。



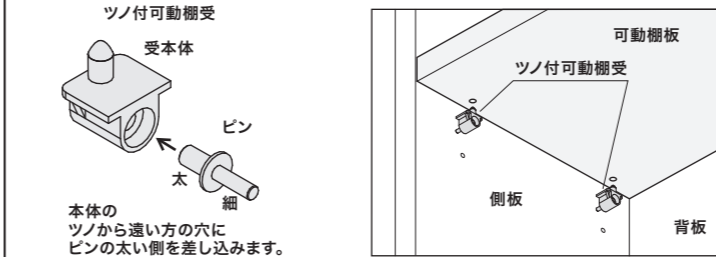
○=ビス(L=51)取り付け位置 ※下穴はありません。側板(左)(右) 各6カ所 計12カ所

ビスキャップセット取り付け手順
ビスキャップワッシャーをビス(L=51)にしておして製品を固定した後、ビスキャップを取り付けます。

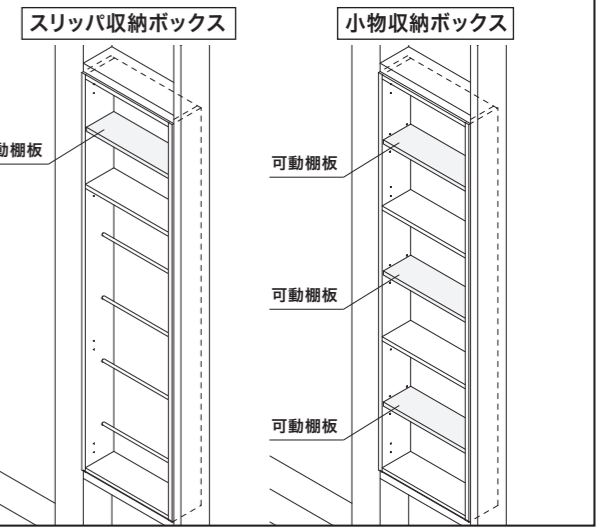


【4】本体へ可動棚板を設置

ツノ付可動棚受本体にピンを差し込んだ後、可動棚受をボックスのダボ穴へ下図のとおり差し込み、棚受のツノ部分に可動棚板の穴をはめ込むように乗せます。

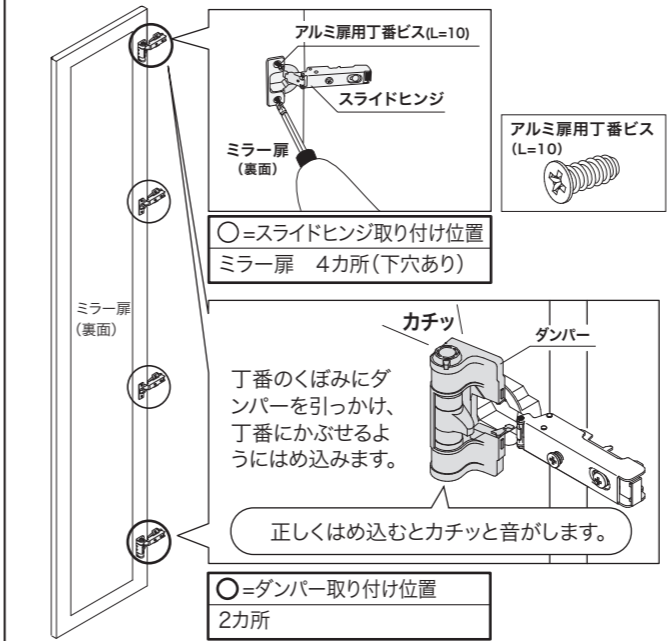


- ⚠️ ご注意**
- 使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。



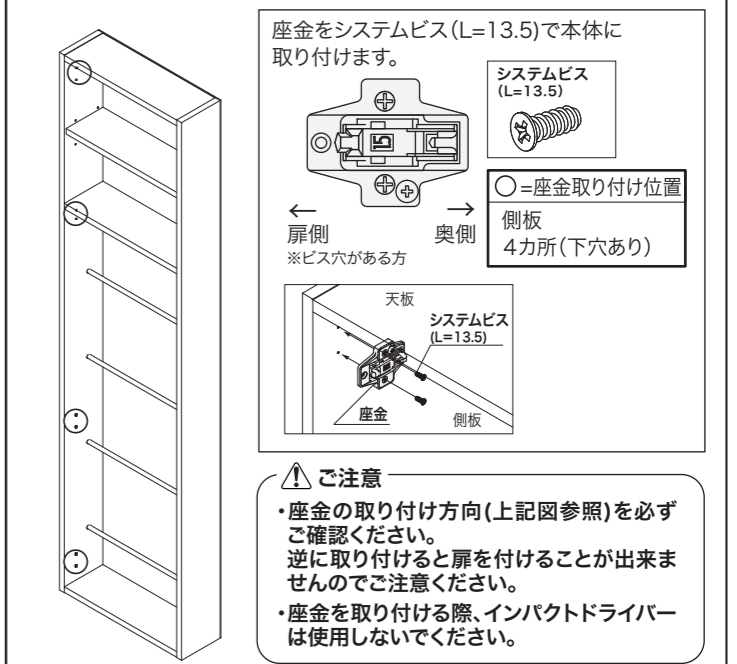
【5】ミラー扉設置準備 ※ミラー扉は反転することで開閉方向(左開き/右開き)を自由に選択できます。

①ミラー扉裏面のカップ穴にスライドヒンジを付属のアルミ扉用丁番ビス(L=10)で取り付けした後、上下の丁番にダンパーを取り付けます。



- =スライドヒンジ取り付け位置
ミラー扉 4カ所(下穴あり)
- =ダンパー取り付け位置
2カ所

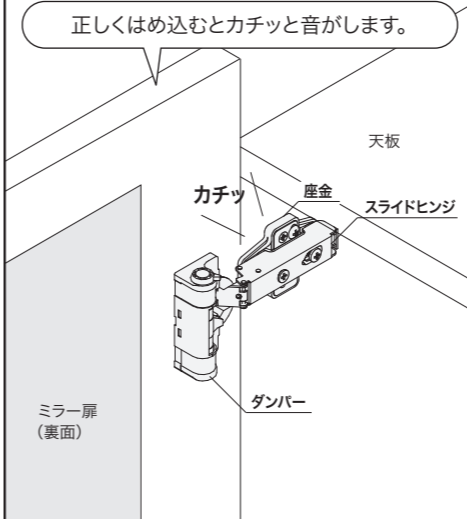
②扉の開閉方向を決定し、開閉しない側の側板に座金を取り付けます。



- =座金取り付け位置
側板 4カ所(下穴あり)
- ⚠️ ご注意**
- 座金の取り付け方向(上記図参照)を必ずご確認ください。
 - 逆に取り付けると扉を付けることが出来ませんのでご注意ください。
 - 座金を取り付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。

【6】本体へミラー扉を設置

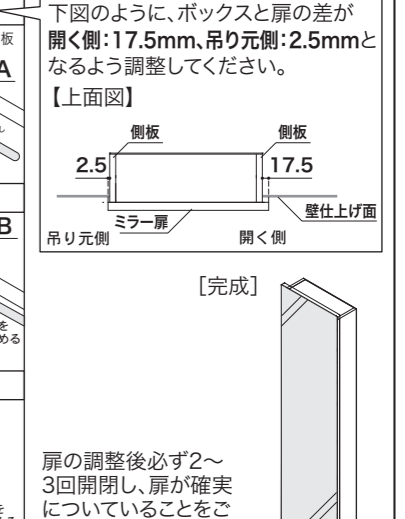
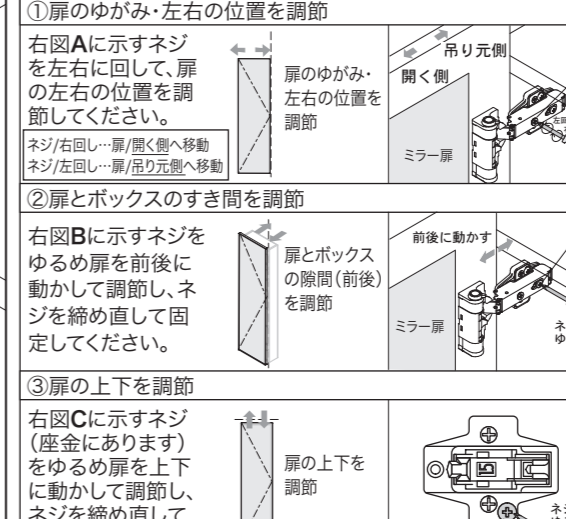
スライドヒンジを座金にはめ込みます。



- 正しくはめ込むとカチッと音がします。

【7】ミラー扉の位置を調節

ミラー扉取り付け後、位置の調節を行ないます。(下記参照)



- 扉の調整後必ず2~3回開閉し、扉が確実に閉まっていることをご確認ください。

※施工手順【2】【3】【5】の図はスリッパ収納ボックスを表記していますが、小物収納ボックスも同様の施工を行なってください。